

県民の防災意識及び取組状況

兵庫県は、安全・安心な社会づくりに向けて、阪神・淡路大震災以降、総合的な防災や減災のための対策を推進していますが、近い将来の発生が確実視されている南海トラフ地震では強い揺れや津波が広範囲にわたって生じると予想されており、自分自身、家族、地域の人たちの命を守るためには日頃の備えが重要です。

このため、今後のさらなる防災・減災対策に役立てる目的で、災害に対する意見や地域における備えの現状について、県民モニターの皆さんのご意見をいただくことといたしましたので、ご協力をお願いします。

(1) 県民のリスク認識

Q1【住んでいる地域に対する災害リスクの意識】

あなたが住んでいる地域は、災害（地震、津波、土砂災害、洪水等の自然災害）に対して安全だと思いますか。

- 安全
- まあ安全
- やや危険
- 危険
- わからない

Q2【防災情報の入手方法】

あなたは、気象情報やハザードマップなどの防災に関する情報を平常時や台風の接近など危険が近づきつつある時にどちらから入手されていますか。（いくつでも）

- ひょうご防災ネット (<http://bosai.net/regist/>)
- 国、県、市町などの行政機関の広報誌やホームページ
- Yahoo、Google などのポータルサイト
- スマートフォンのアプリ
- 新聞
- テレビ
- ラジオ
- 友人、知人や家族
- 地域の人（自治会長等）
- 防災無線やサイレン
- 半鐘
- その他

Q3【津波リスクの認知状況】

県のホームページ等で公表している津波浸水想定区域について、当てはまるものをお選びください。

- 自宅が津波浸水想定区域内にあることを知っている
- 自宅が津波浸水想定区域内にないことを知っている
- 自宅が津波浸水想定区域内にあるか知らない

理由を記入ください)

- 将来にわたってしない。(下欄にしない理由を記入ください)

Q10【家具転倒防止の状況】

あなたの家では、家具等の固定（転倒防止）をしていますか。

- 家具等の固定をしている。
○ 現時点ではしていないが、できればしたいと思っている。(下欄にしていない理由を記入ください)
○ 将来にわたってしない。(下欄にしない理由を記入ください)

Q11【個人用備蓄状況】

あなたの家では、災害に備えて、飲料水や食料品を備蓄していますか。

- 備蓄している。《→Q11-2 へ》
○ 現時点ではしていないが、できればしたいと思っている。(下欄にしていない理由を記入)
○ 将来にわたってしない。(下欄にしない理由をご記入ください)

Q11-2 前問で「備蓄している」と回答された方にお伺いします。家庭での備蓄は何日分ですか。(2つまで)

※ 1日分は、飲料水では一人3リットル、食料品では3食分を目安に、それぞれ家族全員で何日分備蓄があるかお答えください。

- | | |
|-------------------------------------|-------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水を1日～2日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を1日～2日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を3日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を3日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を4日～6日分 | <input type="checkbox"/> 食料品を4日～6日分 |
| <input type="checkbox"/> 飲料水を7日以上 | <input type="checkbox"/> 食料品を7日以上 |

Q12【災害時のトイレに関すること】

災害時にはトイレが使えない可能性があります。災害に備えて市販されている携帯トイレ又は凝固剤等を備蓄していますか。

- 備蓄している
○ 現時点ではしていないが、できればしたいと思っている(下欄にしていない理由を記入)
○ 将来にわたってしない。(下欄にしない理由をご記入ください)

(3) 共助の課題への取組

Q13【防災訓練への参加状況等】

あなたは、この1年以内に地域の防災訓練に参加したことがありますか。

- 参加したことがある。
○ 参加したことはないが、機会があれば参加したい。(下欄に参加していない理由を記入)

- 今後も参加するつもりはない。(下欄に参加しない理由をご記入ください)

Q14【兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）】

あなたは、兵庫県住宅再建共済制度（フェニックス共済）をご存じですか。

- すでに加入している。
- 内容は知っているが加入していない。(下欄に加入していない理由をご記入ください)
- 言葉は見聞きしたことはあるが、内容は知らない。
- 全く知らない。

(4) 防災力強化県民運動

Q15 あなたは、防災対策として関心があるものはどれですか(いくつでも)

- 家具の転倒防止
- 住宅の耐震化
- 県住宅再建共済制度
- 実践的な防災訓練の実施
- 阪神・淡路大震災の経験・教訓
- 自主防災活動に関する防災講義
- ワークショップ、危険箇所マップづくり等
- 津波、豪雨災害等に備える避難訓練
- その他(下欄に具体的にご記入ください)

Q16 県民の自主的な防災活動を経費面で支援する「ひょうご安全の日推進事業助成制度」を知っていますか。

- 内容も含め、知っている。
- 言葉は見聞きしたことがあるが、内容は知らない。
- 知らない。

Q17 津波や豪雨災害において安全に避難するために、あなたの地域で取り組まれていることは何ですか。(いくつでも)

- フェンス、電柱等に海拔と津波高、避難場所の方向を表示
- 避難路沿道で倒壊の危険のある建物や豪雨時に土砂崩れの危険性のある地点の表示
- 津波や豪雨災害を想定した避難訓練の実施
- 災害時に要援護者となる方への支援体制づくり
- 避難したことを示す標識(シール等)の作成・配布
- していない
- その他(下欄に具体的にご記入ください)

Q18 地震や豪雨などの災害が発生したときに、あなたの近所に住んでいる高齢者、障害者、妊産婦、外国人など、自力で避難することが困難な人（あなたの家族を除く）に対して、あなたはどのような協力ができそうだと思いますか。（いくつでも）

- 安否の確認
- 災害状況や避難情報などの伝達
- 本人の家族や親戚等へ連絡
- 一時的な保護（あなたの自宅での介抱など）
- 避難所等までの避難誘導・補助
- 応急手当
- 協力できそうにない《→Q18-2 へ》
- 何をすればよいかわからない
- その他（下欄に具体的にご記入ください）

Q18-2 前問で「協力できそうにない」と回答された方にお伺いします。あなたが協力できそうにないのはどのような理由からですか。（いくつでも）

- 自分や自分の家族が避難するだけで手一杯だから
- 自分の年齢や体調等を考えると、自信がないから
- 仕事の都合等で地域を離れている時間が長いから
- 近所付き合いがないため、自力で避難することが困難な人がどこにいるかわからないから
- 消防や警察が助けしてくれると思うから
- 他の誰かがやると思うから
- 他人の命を預かる責任を負えないから
- その他（下欄に具体的にご記入ください）